



ケイシス 栗原 将 社長

ITで効率化を図り 職人育成に注力する

今では「サンリフレプラザ」で、トイレ以外にも蛇口1個から洗面台や給湯器まで気軽に購入できる。同社のビジネスモデルは、商品を大量に仕入れ、インターネットを介し消費者に直接販売する、いわゆる。中抜き。だが、目を引くのはその後の対応だ。

商品を購入する消費者が、「自分で取り付ける」と言えば、通常の通信販売スタイルとなる。しかし、住宅設備機器の場合「工事不要」となるケースはそう多くはない。

「そこで私たちは、あえて一般的な通販プラス下請けの職人を派遣するかたちをとらず、職人を自社で育てることに力を注いできました(栗原社長)

もともと設備工事を手がけていた栗原社長は、現場で顧客に

接する職人の接客および技術力が大切だと考えた。効率化と集客は、自社サイト「サンリフレプラザ」が受け持つ。商品価格も、工事価格も、他社よりはるかに安く設定しているのだから、公明正大に掲げておけば、それでいいというわけだ。

工事の打ち合わせや見積りも、やり取りにはメールと写真を駆使し、現場へ行く手間を省く。浮いた経費分は、さらに販売価格に還元させる。そうして削減できた時間を職人の教育に注ぎ、技術力を磨いて精鋭の設備のプロ。集団をつくり上げた。

「たとえば便器ごとトイレを交換して、配管工事に加え、壁紙やフロアの張り替え、付随する電気工事から、手洗器・紙巻器の設置まですべてを1人の職人が担当できます。スピーディーな対応でお客様に喜んでいただけますし、1人が1日で担当できる件数も増えます。結果的に工事費も安く設定でき、同じ工事を続けることで職人の技術力が磨けるため、品質の向上が図れるのです(栗原社長)

住宅設備なら「極力安くあげたい」という要望から、「究極の個室を」というこだわりまで、広く対応できる体制だ。

ケース 「サンリフレプラザ」

ITと職人世界を融合する新しいビジネスモデルで躍進

快適な水回り空間こそ 日々の暮らしを 充足させる基本

今ではさまざまな商品を、インターネットから購入することができ。ことに住宅設備は、従来、消費者に卸値がわからない仕組みだったが、ネット通販の普及に伴い、「探して卸値で安く買う」ことが普通に行われるようになってきた。ケイシスが運営する「サンリフレプラザ」は、そんな住宅設備のネット通販における人気サイト。販売にとどまらず工事も請け負うショッピング構造に、最新住宅事情が垣間見える。



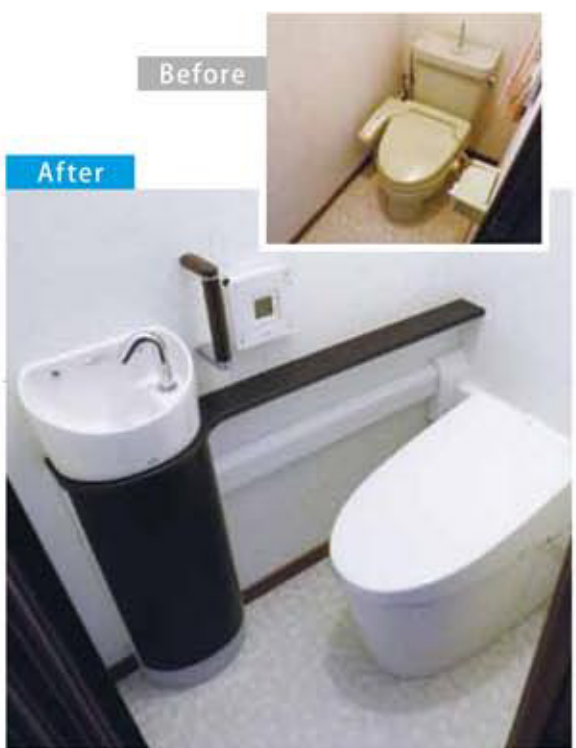
ケイシスが運営するサイト「サンリフレプラザ」
<http://www.sunrefre.jp/>

「ネット市場」に特化したネットショップを

人間、食べ物や着るものの不自由には耐えられても、水回りの不自由は、がまんができない。板にトイレが壊れたら、「すぐに修理を呼べ!」となるのは必然。交換が必要な事態となれば、その場の限られた選択肢から代替商品を選ぶ……という具合に、応急処置的な展開をたどることが多かった。

「そうした修理を請け負う水道工事店は、修理はできても最新商品の提案力や仕入れ力が不足していることが多いですね。一

方、リフォーム会社の花形はキッチンや浴室で、トイレなどの小工事だけでは利益になりません。そのため、ほかの工事も併せて勧めざるをえず、顧客のニーズにそぐわないことが多いのです。そこで当社は、住宅ストック市場のスキマ。にトコトン特化してみようと考えました」と、ケイシスの栗原将社長。最新型から定番商品まで、種類も豊富で、消費者が直に卸値で買える。そんな革新的なショップをWeb上に実現させたのは今から10年前。以来、同社の売り上げは順調に伸び、前期は16億円を突破した。



テナント対策などに 住宅設備の一新を

こうして社員教育を徹底し、ともに成長することで次なるステップが見えてくると、栗原社長は語る。同社には、すでに多くのリピーターや紹介者から、「ほかの工事もやってほしい」といった声が届いている。

「現在はリピーターでご利用くださるお客様からのご要望があれば、ユニットバスの交換や外装などの工事もお請けしております。今後は、さらにお客様が望む商品の取り扱いを増やし続けていきたいと考えています(栗原社長)

同社の顧客層は個人宅が中心だが、自社ビルや、賃貸マンションの設備を最新式に替えたいという依頼も少なくない。テナント対策や、賃貸の回転率向上に、トイレなどの設備は重要なキーワードとなるからだ。

新型の住宅設備の導入は、ビルの資産価値向上に役立つとともに、水道使用量の削減などにもつながる。

さらに同社は、有名ホテルや私立学校などの設備改修工事を数多く手がけ、資産価値向上の豊富なノウハウを持つ。一考してみたい場合、見積もりを取りたい場合などは、問い合わせしてみよう。

問い合わせ
サンリフレプラザ (ケイシス株式会社)
〒222-0033
神奈川県横浜市港北区新横浜3-2-6
新横浜ビジネスセンタービル4F
TEL.045-342-6785 (代)
FAX.045-470-0720
URL <http://www.ksys-group.com>



ショッピングセンターなどのイベントで、最新の優れたトイレ機器をアピール。住宅エコポイントの対象に節水型便器が加わることも検討されており、注目度が高い



水道工事、クロス張り、木工事などいくつもの作業を1人の職人がこなしていく。施工する職人には「かゆいところに手が届く」ような、行き届いた工事の心がけが徹底しているという。また、アフターサービスも充実しており、トラブル時はいつでも駆けつける体制を整えている